

## 小論文

試験時間 10:00 ~ 11:30

### 注意事項

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- ・ 受験番号、氏名を解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ この問題冊子は全部で6ページ（表紙を除く）です。
- ・ 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ 試験中に問題の脱落、解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を上げて監督員に知らせてください。
- ・ 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は各自持ち帰ってください。

問題1 次の文章を読んで問1から問3に答えなさい。



(注)

- \*1 ためつすがめつ： あるものを、いろいろな方面からよくながめる様子
- \*2 キンドル： アマゾン社による電子書籍端末
- \*3 iPad： アップル社によるタブレット端末
- \*4 グーグル訴訟： グーグル社が図書館の蔵書をスキャン、データベース化し、検索サービスを提供したことに対し、米国の著作権者らが著作権侵害を訴えた訴訟
- \*5 谷川俊太郎： 日本の詩人、翻訳家、絵本作家
- \*6 日本ビジュアル著作権協会： 日本の著作権管理団体
- \*7 グーグル訴訟の集団和解離脱： 米国の法制度上、グーグル訴訟に直接参加しない者にも訴訟結果や和解の効力が及ぶ可能性があったことから、当時の日本では、一部の著作権者らにより、グーグル訴訟の和解に拘束されないための和解案離脱の表明が行われた
- \*8 グーグル化： すべての出版物を電子情報化し、それらのコンテンツがウェブ上に無償で流通するようになることを指す。最初にグーグル社が始めたことによる。

\*9 趨勢 (すうせい) : 物事の流れ、なりゆき、社会などの全体の流れ

出典 長尾真、遠藤薫、吉見俊哉編『書物の映像と未来—グーグル化する世界の知の課題とは』岩波書店 2010 より 上野千鶴子「コラム 書き手としての立場から」(抜粋のうえ、一部変更)

問1 下線部①「身体化された生活習慣」とはどのような意味か。50字以内で説明しなさい。

問2 下線部②「違和感」とはどのような内容であると考えられるか。250字以内で説明しなさい。

問3 下線部③「ただしこの過程がアメリカの一民間企業であるグーグル社によって担われることの危険は指摘しておかなければならない。もし営利企業が商業目的のために情報の公共性をゆがめるかもしれないという懸念」について、情報流通において一部企業に支配されることの危険性について、あなた自身の考えを500字以内で述べなさい。

なお、これらの設問は、理解力・思考力・表現力・独創性などの能力を総合的に見ようとするものであり、思想・信条等を問うものではありません。

問題2 次の文章を読んで問1から問4に答えなさい。



(注)

- |  |                              |
|--|------------------------------|
| *1 digitized : デジタル化された                  | *2 counterintuitive : 直観に反する |
| *3 dual : 二つの, 二重の                       | *4 misconduct : 不祥事          |
| *5 scathing : 批判的な, 痛烈な                  |                              |
| *6 blog : ウェブサイト上で公開される日記形式の文書 (ウェブログの略) |                              |
| *7 rot : 腐敗, 劣化                          | *8 savvy : 精通している            |
| *9 ubiquitous : ユビキタス, いたるところにある         |                              |
| *10 a slew of : 多くの                      | *11 socioeconomic : 社会経済的な   |
| *12 positioned : 配置された                   | *13 coordinated : 調整された      |
| *14 desultory : 散漫な                      | *15 wither : 衰退する            |

出典 Palfrey, John. BiblioTech: Why Libraries Matter More Than Ever in the Age of Google. Basic Books. 2015. (抜粋のうえ、一部変更)

問1 下線部① data rot とは、どのようなことを指すか。40字以内の日本語で述べなさい。

問2 以下の四つの文章のうち、問題文の内容と一致するものには解答用紙の[ ]内に○を、問題文の内容と一致しないものには[ ]内に×をつけなさい。

- (1) デジタル化された情報は以前よりもアクセスが困難になりつつある一方で、保存することは比較的容易である。
- (2) 仕事上の不祥事の噂、怒りにまかせて急いで書いた批判的なブログ記事といった情報は必要以上に長生きすることがある。
- (3) デジタルデバイド (情報格差) は、所得の格差のような社会経済的な格差と関連性はない。
- (4) 情報へのアクセスを提供し保存するという図書館の二つの古典的な機能を果たすための方法は、デジタル社会においても、変化することはない。

問3 筆者は digital life における図書館の役割をどのように述べているか。120字以内の日本語で述べなさい。

問4 問題文の中では、digital life における二つの逆説について述べられている。ここで、筆者がこうした現象を「問題」や「課題」ではなく、「逆説」としたのはなぜか。200字以内の日本語で述べなさい。

なお、これらの設問は、理解力・思考力・表現力・独創性などの能力を総合的に見ようとするものであり、思想・信条等を問うものではありません。